

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	行政経営課
職	課長
氏名	柚森 直弘

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
行政コストを縮減する「量の改革」と県民への行政サービスを向上させる「質の改革」を実施することにより、持続可能な行財政基盤の確立とより質の高い県民サービスの提供が実現できるよう、各部局と連携を密にしながら県の組織・行政システムの見直しを行う。 情報通信基盤整備とその利活用による高度情報通信社会の実現を目指すとともに、県のネットワークシステムの管理及び運用と情報セキュリティ対策を行い、県内市町における行政情報ネットワークの推進・啓蒙及び指導によって、行政事務の情報化推進に取り組む。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
①石川県行財政改革大綱2011の各改革項目について、各部局とともに実施計画を作成して着実に実施し、行政コストを縮減する「量の改革」と県民への行政サービスを向上させる「質の改革」を実現する。 ②県民や企業が県に対する申請や届出等の行政手続きや施設利用予約をいつでもどこからでも行えるよう手続きをオンライン化することにより、県民サービスの向上や行政事務の効率化を図る。					
具体的な指標、目標値を設定する					
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①知事部局職員数の削減	3,372 人	H26 年度	3,369 人	H27 年度	行財政改革大綱2011に基づく定員適正化計画 (基準年:H22年度 3,519人、H23～H27 150人程度削減)



26年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①行財政改革大綱2011の着実な実施	各改革項目を着実に実施するため、各部局をサポートするとともに、適切な進行管理を行う。
①職員定数の適正な管理	定員適正化計画に基づいた職員数の削減を着実に実施するとともに、行政ニーズに柔軟かつ機動的に対応できる、簡素で効率的・効果的な組織体制を整備する。
①「作ろう！いしかわ県庁マンシップ」プロジェクトの推進	公の仕事に携わるプロフェッショナルとしてのコミュニケーションや接遇のスキルを磨くとともに、職員同士で自発的にスキルを高め合う職場文化を創り、県民サービスの向上につなげる。
②県民サービス及び事務効率化のための情報システムの利活用の向上	県に対する申請・届出等の電子申請システムやインターネットを利用した施設利用予約システムを運用することにより、県民サービスの向上を図る。また、手続き登録の簡便化による電子申請可能手続数の増加を図ることにより、行政事務の効率化を図る。